

第34期 決算公告

2022年6月23日

大分県大分市城崎町2丁目6番31号
大銀コンピュータサービス株式会社
代表取締役 平山 義雄

貸借対照表 (2022年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	5,219,970	流 動 負 債	3,949,872
現金及び預金	5,158,105	買 掛 金	210
前払費用	2,422	リ ー ス 債 務	9,715
立 替 金	5	未 払 金	2,457
未収収益	59,438	未 払 費 用	17,528
固 定 資 産	305,543	前 受 収 益	454
有 形 固 定 資 産	25,978	未 払 消 費 税	17,282
建物附属設備	881	預 り 金	54
什器備品	1,017	代金回収預り金	3,838,027
リース資産	24,080	未 払 法 人 税 等	26,893
無 形 固 定 資 産	58,865	賞 与 引 当 金	37,247
電話加入権	368	固 定 負 債	169,640
ソフトウェア	58,440	リ ー ス 債 務	16,060
リース資産	56	役員退職慰労引当金	7,370
投資その他の資産	220,699	退職給付引当金	146,210
関係会社株式	152,891	負 債 の 部 合 計	4,119,512
繰延税金資産	67,808	(純資産の部)	
		株 主 資 本	1,406,001
		資 本 金	30,000
		利 益 剰 余 金	1,376,001
		利 益 準 備 金	7,200
		その他利益剰余金	1,368,801
		別 途 積 立 金	1,060,000
		繰越利益剰余金	308,801
		純 資 産 の 部 合 計	1,406,001
資 産 の 部 合 計	5,525,514	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	5,525,514

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産

リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 収益の計上基準

約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 会計方針の変更

収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」等を当事業年度から適用しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

2,343,335円 84銭

1株当たり当期純利益

121,576円 99銭